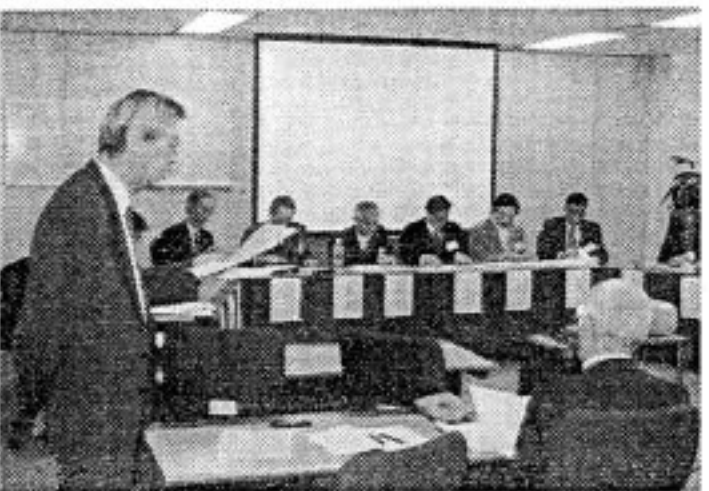


ト士
クリート
断
ンク
診

連合会を来春設立へ

WG設置し準備 JCIとの パイプ役も

全国コンクリート診断士会連合会（仮称）が、来春にも設立される見通しとなった。日本コンクリート工学協会（JCI）との調整役としての期待も大きいため事務所はJCIと同じビル内に置き、各地の診断士会が連携し、研鑽を積みながら広報活動等を通じて社会的認知の向上を図る。また、JCIが4年ごとに実施する診断士資格者の更新研修を支援するといった模様が、将来的には社団法人化、あるいはNPO法人化を目指すこととしている。



12診断士会の代表が意見交換

討論会は東
京工業大学の
林静雄教授が
司会をつと
め、オブザー
バーとして阪
田憲次JCI
会長も出席し
議論に加わっ
た。コンクリ
ート診断士の
登録資格者は
現在、650

の運営もより円滑に進む
だろう」と述べ、賛同す
る考えを示した。

月、奈良裕会長、20）▽
新潟県（08年10月、丸山
久二会長、65）▽ながの
（03年12月に生コン業界
従事者により設立、日堂
俊之会長、12）▽東京
（05年11月、小野定会
長、139）▽富山県
（07年7月、安川栄志会
長、57）▽石川県（06年
6月、奥田由法会長、64）
▽福井県（04年3月、石
川裕夏会長、60）▽静岡
県（06年12月、名倉昭三
会長、34）▽京滋（08年
8月、長谷川光弘会長、
64）▽鳥取県（05年5
月、有本尚己会長、30）
▽島根県（05年6月、井
田豊会長、30）▽高知県
（08年8月、秋友一男会
長、18）▽NPO法人大
分県（06年1月、佐藤嘉
昭理事長、42）

0人前後。これに対して
14診断士会の所属会員数
は約1割の700人弱と
なっている。全国団体の
設立で組織率が高まる効
果も予想され、阪田会長
も「資格者が1万人を突
破するなど、ある程度の
スケールになると社会的
認知は格段に向上する。
全国団体がパイプ役にな
ってこれれば診断士制度

また、同制度への社会
的な信頼・評価が高まれ
ば維持補修工事等で資格
者が優遇され、活躍の場
も広がる。新潟では国交
省直轄工事等でコンクリ
ート構造物の初期欠陥に
ついて診断士に評価を求
めるシステムができつつ
あり、この間に十数件の
実績があるという。

この討論会は東京診断
士会の技術セミナーに併
催する形で企画されたも
ので、青森と富山は都合
により欠席したが、全国
団体設立については賛同
している。14診断士会の
概要は次のとおり。

北海道（09年1月設
立、上原泰正会長、会員
数76）▽青森県（06年9

北海道（09年1月設
立、上原泰正会長、会員
数76）▽青森県（06年9

北海道（09年1月設
立、上原泰正会長、会員
数76）▽青森県（06年9

手することになった。

手することになった。

手することになった。